

## 耐荷重

◆搬送物重量とプーリ1本あたり許容静荷重の関係から判定【1本あたり許容静荷重kg】 (単位 荷重=kg)

パイプ長さ (mm)		260	300	400	500	600	700	800	900	1000	1050
外径	76	—	400	400	400	330	290	—	—	—	—
厚み	3.15										
外径	114	—	520	520	520	520	520	520	520	520	520
厚み	4.35										

(注) 衝撃荷重の程度、搬送物の重量、材質でかなり変化しますので、十分余裕をとってください。

## タクト

◆モータープーリのタクト運転につきましては、全機種対応しておりますが、極端に頻度が高い場合、モータープーリの寿命が短くなります。

※最短タクトの目安として、<1分間に3回電源ON/OFF>

例) 10秒間電源ON→10秒間電源OFF

## 取り扱いについて

1. モーター焼損保護のため、ブレーカ等の設置を必ず行って下さい。
2. CTコードによる持ち運びや、ぶつけたり落したりしますと内部を傷めることとなりますので十分ご注意ください。  
又、CTコードの被覆に傷を付けないようご注意ください。
3. モータープーリとコンベヤベルトのテンションを調整し、蛇行調整を確実に行って下さい。
4. 拘束状態になると即時モーターのコイル焼損につながりますのでご注意ください。